

研究用システム実体顕微鏡 仕様書

納入機種については、以下の仕様（基準）をすべて満たすものとする。

（１）構成内訳

株式会社ニコンソリューションズ

研究用システム実体顕微鏡 SMZ 18 1 式

（２）仕様

1. 顕微鏡の透過照明スタンドの光源はLED光源で、斜光照明機能を有すること
2. 顕微鏡のズーム比は18：1でズーム倍率範囲は0.75～13.5Xの範囲で変更が可能であること。
3. 観察方法は明視野観察（透過）、蛍光観察が可能であること。
4. 対物レンズは1倍で開口数0.15以上、作動距離60mm以上であり、垂直視と立体視の切り替えが可能なレボルバーを有すること。
5. 接眼レンズは10倍で、視野数22mm以上であること。
6. 蛍光観察時のフィルターキューブはGFP（ロングパス）、GFP（バンドパス）、RFPの3種類を有し、光源はLED光源であること。
7. 鏡筒は0°～30°の範囲で俯角を調整できること。
8. 顕微鏡用デジタルカメラの撮像素子は1／1.8インチ以上のカラーCMOSイメージセンサーで、サイズは6.9×4.9mm以上であること。
9. 記録画素数は全画素モードで2880×2048ピクセル以上であること。
10. ライブ表示は全画素モード時で15fps以上であり、スケール表示は顕微鏡のズーム変倍と連動すること。
11. 露光時間は100μ秒～30秒の範囲で切り替えができること。
12. PCとの接続はUSB3.0以上であること。
13. 付属のカメラ制御ソフトウェアは全焦点画像の作成が可能であること。
14. PCへの画像保存は予め指定したホルダへ保存できること。

（３）設置場所

福井県小浜市堅海49-8-2

福井県立大学かつみキャンパス P1実験室

（４）納入期限

令和8年3月27日（金）

(5) その他の要件

- ・納入物品の輸送費のほか搬入、組立据付、試運転および調整などに要する一切の経費を含むこと。
- ・発生材の処理については、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、その他関係法令に従い適切に処理すること。
- ・作業時等には適切な養生を行い、本学の建物、設備等に損傷を与えないよう十分な注意を払うこと。損傷を与えた場合は、納入者の負担で直ちに修復すること。
- ・本学が用意した1次側設備以外に電源設備などが必要な場合は、納入者において用意することとし、これに要する経費を含むこと。
- ・納入物品が正常に機能するよう調整するとともに、引渡し後、速やかに使用できる状態で納入すること。
- ・納期について本学と事前に打合せを行い、納入物品の搬入、組立据付、電気工事、試運転、調整などの作業を実施する際は、本学の業務に支障をきたさないよう注意すること。
- ・納品時に取扱説明書および製品仕様書を提出するとともに、安全操作及び一般的な保守についての講習を本学が指定する日時場所で開催し、十分な教育を行うものとする。
- ・納入物品の全てを指定場所に搬入し、必要な各種作業を実施した上で、発注者の立ち会いのもと仕様を満たしていることの確認を行い、納入完了とする。
- ・保証期間は納入検査確認後1年間以上とし、通常の使用により故障あるいは不具合が生じた場合は、速やかに無償での点検修理または代品交換に応じること。
- ・本仕様書に定める事項もしくは定めのない事項について疑義が生じた場合は、発注者と協議し定めるものとする。